



小田原城北 ロータリークラブ

例会場及事務所

毎週 火曜 12時30分
〒250-0211
小田原市鬼柳172-9
小田原卸センター内会議室
TEL 0465-37-1222
FAX 0465-37-7377
http://www.odawarajhrc.jp
E-MAIL :info@odawarajhrc.jp



会 長 中村 維孝 幹 事 竹村堅一郎
副 会 長 露木 清勝 副 幹 事 金山 慶昭
クラブ会報委員会 大川 誠委員

DISTRICT No.2780 KANAGAWA JAPAN

BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS 地域を育み、大陸をつなぐ

第1681回

点 鐘 中村 維孝会長
司 会 金山 慶昭副幹事
斉 唱 「手に手つないで」

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
11月16日	53(48)	38	2	83.33%
11月9日	53(47)	38	2	83.33%
11月2日	53(47)	41	1	89.36%

【出席報告】柳井 渉委員長

【欠席者】 10名

石崎 孝・鋤持 悟・中野 明・太田 忠・西 寛
所 真人・田代 博信・菊地 義雄・佐須 智明
志澤 昌彦

【今回メーキャップ】

石崎 孝(小田原北RC)・中野 明(未来夢セミナー)

【前回メーキャップ】

中野 明(GSE)・西 寛(北RC)

【ビジター】

奥津 紀一様(足柄RC)

《慶事祝福》

【誕生日】

鈴木 進さん(11月20日)
久保田 知子さん(11月21日)
本多 純二さん(11月26日)

【結婚記念日】

杉崎 勝成さん(11月17日)・露木 清勝(11月18日)
大谷 宏さん(11月20日)・小林 和彦(11月20日)
志澤 昌彦さん(11月24日)



2010年11月16日(晴)第1525号

会 長 挨 拶

中村 維孝会長

朝晩めっきり寒くなりました。一昨日は、晩秋の小田原路を多くの会員と共に、散策してまいりました。チャリティーウォーク小田原七福神めぐりです。毘沙門天の潮音寺、弁財天の福泉寺、寿老人の鳳巢院、三面大黒天の蓮船寺、えびすさんの報身寺、福祿寿の大蓮寺、布袋尊の圓福寺。私も初めての経験でとても充実した一日でした。今年初めての企画で、CLPを導入し、「楽しみ、学び、行動しよう」にふさわしいチャリティー活動であったような気がします。奉仕プロジェクト委員会の石崎委員長、新世代育成委員会の久保田委員長、チャリティープロジェクトの志澤リーダーはじめメンバーの皆様、企画から準備、当日の運営と本当にお疲れ様でした。30名の参加のうち、ロータリーアクトが6名、会員の奥様が2名、チャーターメンバーの小林会員、我がクラブ最高齢の鈴木進会員、さらに大会員、土岐会員も最後まで完走?して頂いたことに心より敬服すると共に、御礼を申し上げたいと思います。こんな風に和気藹々と、談笑しながら、お互いを理解しつつ、チャリティー活動をする事の素晴らしさをあらためて感じた次第です。又、当日は小田原市の観光ボランティアガイドの皆様以案内して頂き、色々な事を判りやすく解説頂きました。小田原は、県下で2番目にお寺が多いそうで、164もの寺院があるそうです。小田原城を守る大堀切りを通り、伊藤博文の滄浪閣跡が、荒久海岸の近くにあったりして、小田原の歴史と文化にも触れることができました。今回のチャリティーウォークの浄財は、35周年の記念事業として、2市4町へ新世代育成のために使って頂く計画です。本当にありがとうございました。

幹 事 報 告

竹村 堅一郎幹事

①本日、年次総会のお知らせボックスに入れておきました。大事な総会ですので必ずご出席をお願い致します。

今年、小田原城北ロータリークラブは創立35周年です。

歴代会長



第20期 1994~1995

会 長 澤 孝次
R.I会長 ビル・ハントレー(イギリス)
ターゲット 「友達になろう」
ガバナー 神崎 正陳(茅ヶ崎湘南)
分区代理 宝子山 知行(小田原城北)

歴代会長



第21期 1995~1996

会 長 土岐 博也
R.I会長 ハーバート・グラハム・ブラウン(ベルギー)
ターゲット 「真心の行動・慈愛の奉仕・平和に挺身」
ガバナー 真崎 勇(座間)
分区代理 角田 修次(小田原)

- ②先週皆様をお願い致しました、奄美地方の豪雨災害義援金は38,000円集まりましたので地区に送らせて頂きました。ご協力ありがとうございました。
- ③酒匂のゆりかご園のゆりかご祭に例年通り寄付をさせて頂きました。
- ④来週は休日のため、例会はお休みです。30日の例会前にインフルエンザ予防接種があります。11:30よりですので、申し込まれた方はお忘れなく。又、例会終了後には35周年実行委員会も開催されますので、よろしくお願い致します。

委員会報告

久保田新世代育成委員長

◎チャリティープロジェクト

チャリティーの参加ありがとうございました。当日の参加者30名で七福神めぐりをしました。皆様のご厚意は有意義に使わせていただきます。

◎ローターアクト支援プロジェクト

明日17日にマロニエにて例会を19時45分より行います。かまぼこのお話です。

斉藤会員増強委員長

新会員、須藤さんの歓迎会を行いました。

ニコニコ箱

大木 清委員

松宮 剛様(茅ヶ崎湘南RC) 久しぶりでお邪魔致しました。お世話になります。

奥津 紀一様(足柄RC) 久しぶりにこさせていただきます。よろしく願い致します。

鈴木 進さん 誕生祝いありがとうございます。1929年11月20日生まれの81才になり、後期高齢者を越えて、末期高齢者になってしまいました。余生を若い皆様方のエネルギーを頂いて元気でボケないようにしたいと思います。

露木 清勝さん 結婚記念日のお祝いありがとうございます。

杉崎 勝成さん 結婚記念日のお祝いありがとうございます。結婚して、28年目になります。今年も忘れずに済みました。

本多 純二さん お誕生日のお祝いありがとうございます。26日で64才になります。年寄りボケにならないようにガンバります。今後共よろしく!!

久保田 知子さん 誕生日お祝いしていただきありがとうございます。いよいよ50代最後の年になりました。60代に向けて、この1年大切にしたいと思います。主人が誕生日祝いにヨーロッパに連れて行ってくれました。ドイツ、スイス、オーストリア、フランス、イギリスと5ヶ国廻りました。天候に恵まれ、特にスイスのアイガー北壁は圧巻でした。

小林 泰二さん ①松宮P・Gの御来訪を歓迎して。

②先日の七福神めぐり、初冬の日を楽しく過ごせました。お世話頂いた方々に感謝して。

井上 寛さん 松宮バスタガバナー連日ロータリーのためにご苦労さまです。

土岐 博也さん ①七福神ウォーキング担当の方々のご苦労に感謝して。

②松宮先生を歓迎して。

中村 維孝さん 一昨日のチャリティーウォークは晩秋の小田原を多くの会員と楽しく行うことができました。委員会、プロジェクトの皆様、参加された皆様、ありがとうございました。

大谷 宏さん ①バスタガバナー松宮剛先生、本日は公私大変ご多用のところ、私達のクラブのために貴重なお時間をさいて頂きまし

て、ありがとうございます。本日はよろしくご指導の程、お願い申し上げます。

②結婚記念日のお祝いありがとうございます。44周年になります。いつも家内におこられています。

須賀 俊和さん 先週の例会をお休みし、委員会の皆様にはご迷惑をおかけしました。今朝、タイから帰国、空港から直行しました。無事、仕事が終わりましたので。

阿部 一顕さん 久しぶりに気持ちです。スキップ、スキップ、ランラン。

チャリティープロジェクト参加者一同 無事に楽しく完歩しました。その時の懇親会の残りを少々ですが。

卓話



茅ヶ崎湘南ロータリークラブ ファストガバナー ロータリー財団「未来の夢計画」準備委員会 松宮 剛(茅ヶ崎湘南RC)委員長

■皆様にとってのロータリー財団とは?

- ・寄付集めの委員会
- ・ポリオプラスや国際親善奨学金GSEの活動で

なっている。

・人道的プログラムが多く違和感を覚える。

・RIや地区と同じように財団は煩わしい存在で、活動内容が見えにく

い。

財団管理委員長 スウェーデンのカールウェルステルハマー氏は、「変わりゆく世界において、財団における未来への鍵は他団体との協力である。」と言っています。

2017年の100周年に備えた財団の想いは、慈善活動分野で重要な位置を占め、水・識字率・飢餓・貧困問題において権威になる奉仕団体であり専門家集団に変わる流れを理解していただきたい。持続可能で大きな成果を生む活動に焦点を置き、国際的プロジェクトで選ばれる組織になるということが現在の財団の姿です。

■未来の夢計画とは?

2013~2014年度から実施される、地区とロータリー・クラブによる主体的奉仕活動を支援するロータリー財団の補助金制度(新地区補助金とグローバル補助金)で、世界100地区が試験的実施段階に入っています(日本では6地区)。

ロータリー財団は、奉仕活動の審査と資金援助はするが、プロジェクトそのものの運営や資金管理などすべては、クラブあるいはクラブと地区の責任において定めていくことになります。従来ロータリーは単年度活動に重点を置き、尚且つ専門家を作らないところに妙味がありましたが、ここから変更して奉仕の専門家集団へと移行していきます。試験的実施段階に入っているパイロット地区でも、格差のある認識の中で展開しています。

実施年度にスムーズな活動に入るためには、適切な準備期間が必要です。地区の「未来の夢計画」準備委員会は、後藤ガバナーの強い問題意識があればこそスタートしました。

「未来の夢計画」は、地区やクラブが取り組める活動の幅が格段に広がりますが、奉仕活動の専門家集団になる訳なので、活動展開のノウハウも十分に持つ必要があります。

■ロータリアンとしての幅を広げよう!

批判するのは、簡単で誰にでも出来ますが、参加するためには学びと積極的な人生態度が不可欠です。「未来の夢計画」への取り組みはきっと面倒で厄介な事でしょうが、開かれる世界も得難い物ではないでしょうか。地区の準備委員会は、その「面倒」と「厄介」を受け持ってクラブのお手伝いをいたします。

「未来の夢計画」が持つ自発的な奉仕活動によるロータリーの展開をご理解いただきたいと思います。ご静聴ありがとうございました。

次回12月7日は「クラブ協議会」です。